

取組2 魅力ある商業の振興

取組の評価 3.0 概ね順調

＜取組2の基本方針＞
1 意欲的な事業者の支援 3 魅力ある個性的な商店街づくりの推進
2 戦略的な商品販売の支援 4 にぎわい拠点づくりの推進

【取組の目的】個性ある魅力的な商店と多種多様な買い物を楽しめる商業施設が互いに特性を発揮しあう、楽しさとにぎわいにあふれた魅力的な商業地を形成します。

『 取 組 』 に 係 る 社 会 の 動 向 と 本 市 の 現 状

1 社会の動向

- ◎ 地方における車社会の進展と都市周辺の幹線道路の整備により、郊外部の交通環境は従来以上に改善されてきており、商業施設の郊外化がさらに進む状況にある。また、郊外型大規模商業店舗が、地域の中の商業の重要な位置を占めている。一方で、中心市街地の商店街は、駐車場整備などへの対応、魅力向上、消費者の望む価格設定や多様な品揃えなどが遅れ、中心市街地の商業は停滞・衰退の方向にあり、結果、空き店舗が増加している。
- ◎ スマートフォンの普及も相まって、若者世代を中心にインターネットによる通信販売の利用が急拡大している。従来型の商業施設での買い物からインターネットでの買い物へと消費者のニーズが変化している。また、高齢化の進行に伴い、交通弱者に対応した買い物拠点の整備など地域住民のニーズに合った魅力的な商店街づくりが求められている。

2 本市の現状（主な取組）

- ◎ 平成20年リーマンショックや平成23年東日本大震災の影響を受け、本市の経済状況は、低迷している。市内の消費を刺激し、地域経済を活性化するため、商工団体と連携しながら「元気はつらつクーポン券」発行事業を実施した。また、総合計画の行政経営方針である「農を活かしたまちづくりの推進」に基づき、地産地消をキーワードとした農産物直売所の普及促進や「ふくろい宣伝隊事業」を足がかりとした袋井のブランド化を進めている。これらの施策を展開することで、市内における商品販売額の増加に繋げ、結果、商業の地域活性化を期待する。
- ◎ JR袋井駅前の活性化に向けた取り組みとして、平成21～22年度にかけて駅前地区の若手経営者10名による「袋井市中心市街地活性化研究会」において課題分析及び空き店舗調査を実施した。平成23年度は、空き店舗対策事業の補助金交付要綱を見直すとともにPRに努めた。更に、中心市街地の活性化については、住宅開発やホテル立地の可能性について、企業訪問による聞き取り調査を実施した。デベロッパー（開発事業者）は、リーマンショックや円高により、投資には慎重な姿勢を示しており、厳しい状況となっている。
- ◎ 「袋井夏まつり」「百縁笑店街」などの商店街イベントへの補助金による支援を実施することで、個店や販売商品の魅力発信の機会を創出するとともに、賑やかな活気のある拠点づくりへと繋げる取り組みを進めている。

『 取 組 指 標 』 の 分 析 と 評 価 結 果

1 取組指標の評価 【※ 実績値は、各年度末における最新数値】 評価結果の平均値（A） 2.7

＜評価基準＞ 4：達成率 ≥ 100・前年比伸び率 ≥ 0％ 3：達成率 ≥ 100・前年比伸び率 < 0％ 2：達成率 < 100・前年比伸び率 ≥ 0％ 1：達成率 < 100・前年比伸び率 < 0％

番 号	指 標 名	項 目	現状値(計画)	H22	H23	H24	H25	H26	H27
1	商品販売額（小売業）【億円】	目 標 値	－	973	973	975	977	979	980
		実 績 値	971	971	971				
		達成率 伸び率	－ －	99.7 0.0	99.7 0.0				
		評 価	－	2	2				
2	地元購買率【％】	目 標 値	－	61.3	61.3	61.5	61.7	61.9	62.0
		実 績 値	61.1	61.1	61.1				
		達成率 伸び率	－ －	99.6 0.0	99.6 0.0				
		評 価	－	2	2				
3	空き店舗の解消件数（期間の累計）【件】	目 標 値	－	3	3	4	5	6	7
		実 績 値	3	3	4				
		達成率 伸び率	－ －	100.0 0.0	133.3 33.3				
		評 価	－	4	4				
4		目 標 値	－						
		実 績 値							
		達成率 伸び率	－ －						
		評 価	－						

【指標に影響を与えた主な要因】
◎ 空き店舗の解消件数：空き店舗情報及び中心市街地空き店舗対策事業補助金を市ホームページで紹介したことにより、新規出店者の入居に繋がった。

2 指標で表すことが困難な成果

- ◎ 近年、JR愛野駅周辺や袋井インター通り線沿い等において、個性ある魅力的な商店と多種多様な買い物を楽しめる商業施設が立地しており、他市からの集客も期待できる動きもでている。
- ◎ 飲食店においては、若者のライフスタイルに合ったコンセプトであったり、子育て世代をターゲットとした店舗づくりなど差別化を図る個店が増えており、個店の賑わいがまち全体の魅力向上にも繋がってきている。

『 主 要 事 業 』 に 係 る 事 業 評 価 表 の 評 価 結 果

1 主要事業の評価

番 号	主 要 事 業 名	H23 事業費 【千円】	事 業 評 価 表 の 評 価 結 果			
			有 効 性	効 率 性	廃 止 の 影 響	
			4. 有効 3. 概ね有効 2. 一部有効でない 1. 有効でない	4. 効率的 3. 概ね効率的 2. 一部効率的でない 1. 効率的でない	4. 影響あり 3. どちらでもない 2. 影響ない 1. 代替手法がある	
1	袋井商工会議所補助事業	35,267	3	3	4	
2	浅羽町商工会補助事業	9,000	3	3	4	
3	小口資金利子補給事業	333	4	4	4	
4	短期経営改善資金利子補給事業	755	4	4	4	
5	景気対策特別資金利子補給事業	685	4	4	4	
6	高度化資金利子補給事業	0	3	3	2	
7	事業資金利子補給事業	426	4	4	4	
8	商店街イベント事業	1,000	3	3	4	
9	中心市街地活性化推進事業	594	3	3	3	
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
評価結果の平均値（B）		3.5	3.4	3.4	3.7	

『 取 組 』 の 有 効 性 ・ 必 要 性 ・ 緊 急 性 の 評 価 結 果

1 取組の有効性等の評価 評価結果の平均値（C） 2.7

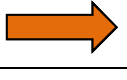
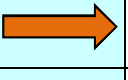
番 号	評 価 項 目	H22	H23	H24	H25	H26	H27	コ メ ン ト 欄
1	有 効 性 4. 想定どおりの成果 3. 概ね想定どおりの成果 2. 一定の成果 1. 想定した成果なし	3	2					◎ 中心市街地の活性化については、駅前商店街協同組合・袋井商工会議所・地域住民等が連携したイベント事業で取り組みを進めており、経営者をはじめ地域が主体となってまちづくりを進めるとこで、一定の成果がある。 ◎ 空き店舗情報のホームページ公開や空き店舗対策補助金制度により、新規出店者の入居に繋がっているものの、空き店舗が増える傾向にあり、魅力的な店舗づくりへの支援が求められている。
2	必 要 性 4. 極めて高まっている 3. 高まっている 2. 一定程度高まっている 1. 高まっていない	4	4					◎ 新たなＪＲ袋井駅舎が平成２６年度に供用開始することを見据え、魅力的なまちづくりを展開すべく、街全体にストーリー性のある活性化策が必要である。 ◎ インターネットによる通信販売の利用が急拡大しており、従来型の商業施設での買い物からネットでの買い物へと消費者のニーズが変化している。車社会に対応した郊外型の商業施設といえども、今後は厳しい状況が予想される。市としても時代の変化に対応した商業振興策が必要となっている。
3	緊 急 性 4. 極めて高まっている 3. 高まっている 2. 一定程度高まっている 1. 高まっていない	4	2					◎ 今後、急速な進行が予想される少子高齢化を見据え、自動車を運転しない高齢者が買い物しやすい店舗展開や高齢者向けの商品を取りそろえるなど、消費者ニーズの変化に対応した商業のあり方を分析し、まちづくりに反映する必要がある。 ◎ 経済の先行き不透明感が強まり、雇用状況も依然と厳しい状況にある中、雇用創出や市の財政基盤を支える重要な役割を担っている商業については、継続的に活性化に向けた対策が必要である。

『 取 組 』 の 総 合 評 価 と 今 後 の 展 開 方 向

1 総合評価 <評価基準> 4 ～ 3.6：順調 3.5 ～ 3：概ね順調 2.9 ～ 2：一部に改善を要する 1.9 ～ 1：全体的に改善を要する

取 組 の 評 価			コ メ ン ト 欄
3.0	概ね順調		◎ 「袋井夏まつり」「百縁笑店街」などの商店街イベントへの補助金による支援を実施することで、個店や販売商品の魅力発信の機会を創出するとともに、賑やかな活気のある拠点づくりへ繋がっている。
	各評価結果の平均値		◎ 中心市街地の活性化については、駅前商店街協同組合・袋井商工会議所・地域住民等が連携したイベント事業で取り組みを実施しており、一定の成果がある。
	取組指標の 評価結果（A）	主要事業の 評価結果（B）	有効性等の 評価結果（C）
2.7	3.5	2.7	

2 取組の基本方針別 今後の展開方向

番 号	取 組 の 基 本 方 針	H22	H23	H24	H25	H26	H27	今 後 の 展 開 方 向
1	意欲的な商業者の支援	拡充 	拡充 					「中心市街地空き店舗対策事業補助金」を活用し、JR袋井駅前地区における魅力的な新規出展者を増やす。また、袋井市中心市街地活性化検討会において活気のある商店街を創出するための取り組みを検討する。まちの活性化に繋がる商業店の新規出店に対して、行政手続きに関する相談など立地に向けた支援を実施する。
2	戦略的な商品販売の支援	拡充 	拡充 					
3	魅力ある個性的な商店街づくりの推進	継続推進 	継続推進 					地域住民主導による個性的な商店街づくりを進めるため、駅前商店街協同組合や商工会議所等と連携しながら、個店経営者や地域住民の意識高揚を醸成するためのセミナーを開催し、市民のニーズに合った魅力的な商店街づくりを支援する。
4	にぎわい拠点づくりの推進	継続推進 	継続推進 					
5								
6								

【その他留意事項】